



ディスポーザー処理槽・警報 Q&A(抜粋)

番号	想定される故障	故障原因	警報解除及び緊急措置、恒久是正対策
1	ポンプからの警報	① フロートスイッチの故障による満水警報	・手動運転で揚水し警報解除。故障FSを交換する。 ・フロートスイッチの設定位置を確認し修正する。
		② ポンプの揚水不足(詰まり)による満水警報	・ポンプの吸込口を異物が封鎖し揚水不足。(Aメーターの電流値を確認) ポンプ引き上げて異物を除去する。 ・ポンプの逆止弁に異物が絡み揚水不足。配管を分解し異物を取り除く。
		③ ポンプの故障による満水及び漏電警報	・2台とも故障の場合は仮設ポンプの設置で対処する。 ・1台故障の場合は予備の1台で自動運転とする。 ・ポンプの絶縁不良による漏電警報。早急なポンプ交換が必要です。(絶縁:0.1MΩ以下でアウト)
		④ ポンプの過負荷による警報	・ポンプに異物が絡み過負荷となり、サーマルスイッチをリセットし警報を解除する。異物は除去する。 ・サーマルスイッチの電流値設定不足によるものは、正しい設定値に修正する。
		⑤ 制御盤の故障	・制御部品の故障は部品交換で警報を解除する。 ・ 緊急盤の設置で緊急事態を回避する!
2	ブロワーからの警報	① ばっ気散気装置の閉塞、もしくは散気弁の解放が充分でなく空気供給過多で過電流が流れた。	・散気弁の開閉調整で可能な場合はそれに対処する。 ・一旦はブロワーの運転台数を減らして対応する。 ・散気装置の閉塞を解除する。
		② サイレンサーの吸込フィルターに埃等が附着し吸込不足による過負荷現象	・フィルターの清掃及びブロワー室の清掃が必要です。
		③ ローターの変形もしくはベアリング等の損傷による過負荷	・オーバーホールが必要です。
		④ ベルトの張り過ぎ	・ベルトの交換もしくは、ベルトの張り具合の調整で対処する。

緊急対応盤を備えました!

地球温暖化の影響でしょうか、今年もゲリラ豪雨、集中豪雨あり、落雷、竜巻ありの異常気象が頻繁に発生しました。そして、各地を襲った土砂災害は痛ましい大惨事をもたらしました。杉並・三鷹地区に降った大粒の雹とその量にも仰天を致しました。被害はディスポーザー処理槽の制御盤にも及びました。雷で制御部のシーケンサーが損傷し運転不能となったのです。夕方から朝まで手動運転を余儀なくされました。その教訓から緊急事態回避の「緊急盤」を用意することと致しました。これで溢流など最大のリスクは回避できます。大切な施設は確実にガード致します。



水物語No9 森づくりは海づくりに続く!

四方を海に囲まれた日本には、たくさんの漁港があり近海は魚の宝庫です。近年は育てる魚業が盛んでマグロの養殖は日本の漁業を大きく変えるフロンティア事業と言われています。そんな母なる海は森と密接な関係で成り立っています。森は落ち葉や枯れ木に覆われています。落ち葉や枯れ木は虫や微生物によって分解され、養分をたくさん含んだ「腐葉土」と呼ばれる土になります。雨や雪解け水は、この腐葉土にしみ込み長い時間を掛けて流れ出します。その時、腐葉土に含まれている「リン」や「窒素」等の養分も一緒に溶け出します。養分を含んだ森の水は、やがて川となって海に流れます。こうして森から海に運ばれた、養分は海中の植物プランクトンを育み、魚が生息する豊かな海をつくるのです。

8月28日、事務所は下記に移転しました。

東京都中央区新川1-16-8 ケーエスピル 6F

汚泥ゼロ・臭気ゼロ

ハイブリッドシステム推進中!

株式会社クリーンテックサービス



1980年初頭、気仙沼湾の汚れた海に赤潮が発生した。湾内で養殖するカキの身が赤くなる「血カキ」の被害が相次いだ。当時フランスを視察した畠山さんは「川の上流にあるブナやクルミの森がきれいな海を守っていることを知る。海中の植物プランクトンは動物プランクトンに食べられます。それらを食べた小魚は大きな魚に食べられる。これが海の植物連鎖だ! そのことを知った海の男たちは何もしないわけがない。切実な思いから始まった行動は一気に加速し、きれいな海を取り戻し豊かな漁場を育てています。

参考資料 : ウィキペディア フリー百科事典